

「モミジアオイ」夏空に向かって咲く赤い花は「セミ」とともに夏をより一層夏らしく感じさせられます。夏の暑さ、日照りにも負けることなく1日限りの花で夏を演出してくれます。

北米原産でアオイ科ハイビスカス属の耐寒性多年草。背丈は1.5~2.0mくらいで、葉は大形で、和名のモミジアオイは、葉がモミジのような形であることに由来します。朝開いて夕方閉じる一日花で、毎日新しい花を開きます。

35℃近い気温が続いていますが暑さ対策を十分に行い、熱中症に罹らないよう普段の生活にも気を配りましょう。

盆休み中も現場作業に携わる方も多いかと思えます。暑さ対策とともに安全作業を心掛けて下さい。また、休みを利用して旅行を計画している方も交通事故には気を付け無理な行程にならないように心掛けて下さい。

「モミジアオイ」の話に戻りますが秋には1mmほどの種ができます。非常に硬い種で発芽しても殻が外れにくく苗を育てるのは大変ですが1~2割はうまく育ちます。秋に種を取り、育てて見てはいかがでしょうか。



モミジアオイ

《内部監査重点項目》

7月の社内報でもお伝えしましたが8月下旬から内部監査が始まります。

監査重点項目を決め、適合性、有効性の観点から監査をおこないます。

■ 品質監査「年間改善活動計画書の有効的な活動運用」

※ 活動内容の精査並びに活動に伴った成果の結果、目標達成に向けた行動に有効的な改善が考慮されているか。

■ 環境監査「側面の見直しに伴う業務改善のスパイラルアップ」

※ 環境側面の変化に伴う見直しが改善の機会、即ち改善提案の場となり必ず見直しが実行されているか、側面の見直しに伴う有効的な運用を行っている

※ **本社並びにサイトの安全作業の意識向上をより一層図る為、環境側面としての安全対策の見直しを重点項目に追加し監査を行って下さい。**

《リサイクルとごみ問題》

私たちが家庭で出来る3R 家庭のゴミを出さない工夫

大原則：3R

リデュース： 廃棄物の発生抑制、製品の長期使用
リユース： 使用済み製品等の再使用
リサイクル： 使用済み製品を再資源化
(再資源化のための分別排出)



1. まず、購入した食料品は、捨てることなくうまく料理すること。また、料理は残さず食べる。食べられる量しか料理しないこと(=エコクッキング)。
2. どうしても発生してしまう「生ごみ」は、庭がある家ではコンポスト化して「土」に返す、そして最終的には二酸化炭素や水、窒素(ちっそ)に分解されるのが理想であるが、都会でアパート住まいの場合にはなかなかそういう訳にもいかない。また、庭があってもうまくコンポスト化するにはコツがある。最近「ごみ処理機」等が販売されているがそう簡単にコンポスト化ができるわけでもない。従来通り、市町村で集め、焼却してしまうのが簡単ではあるが、ダイオキシンを少しでも減らしたいという観点から焼却は極力減らしたい。